



成瀬台中学校だより

令和7年度—第5号—

Tel (042) 728-6030 HP <http://www.machida-kyo.ed.jp/j-narusedai/>

令和7年9月30日発行

学校目標 

[自主] 個性を生かし 自ら学び続ける人間

[敬愛] 自他を尊重し 思いやりのある人間

[克己] 困難に打ち克つ 心身ともにたくましい人間



熱意は伝染する(Enthusiasm is contagious.)

校長 福田 秀樹

9月も後半に入り、朝方は「暑さ寒さも彼岸まで」を感じるようになりました。バス停前の畑にも小さな彼岸花が雑草の間から、幼児のミトンのような花柱を伸ばしてうかがいをたてています。やがて、フラワーロードにも一斉に燃えるような真紅の花々が姿を現すことでしょう。別名まんじゅしゃげも梵語(古代インド語)で「赤い花」を意味し、花言葉は「情熱」です。来月に迫る合唱コンクールにも情熱は必須です。

「何気なきつほみ 蕾もちしがたちま 忽ちひに緋を吐きてまんじゅしゃげ 曼殊沙華の性根あらわる」(富小路禎子「柘榴の宿」)

9月1日(月)の第2学期始業式では次の内容について話をしました。改めて文字にしたものを読み、その意味を考えてほしい内容です。

今年、第二次世界大戦・太平洋戦争の終結・終戦から80年の節目の年に当たります。特に8月は、8月6日の「広島原爆の日」、8月9日の「長崎原爆の日」、8月15日の「終戦記念日」と平和の大切さを心に刻む日が続きます。

8月6日(水)の朝日新聞朝刊の第1面には、女優の吉永小百合さん、13面には歌手で俳優の吉川晃司さんのインタビュー記事が載っていました。一部を紹介します。

吉永小百合さんは、「もう一度、原点に戻って、80年前に何が起こったのか、みんなで考えないといけない。そこから自分たちはどう生きてきたかということのを思い返して、これからにつなげていく。一人一人が自分に出来ることを考えていくことはとても大事。日本人として、忘れてはいけないことを思い出してほしい。

吉川晃司さんは「戦争を始めたのは、安全地帯にいる人、自分は死なない人たちです。征(い)くのは庶民。狂気に囲まれると人間はもろい。死ぬのも殺すのも当たり前だと、集団心理で囲われ身動きがとれなくなってしまう。二度とあってはいけないと思います。」2人の記事は、校長室前などに掲示しています。是非、全文を読んでほしいと思います。

そして、8月6日(水)の広島市での平和式典での湯崎英彦 広島県知事のスピーチも印象的でした。内容がとても論理的で、説得的で、被爆地広島のリリーダーとして世界に訴える力のある内容です。このスピーチはNHKのWebサイトから動画で視聴することをお勧めします。

8月6日(水)の広島と8月9日(土)の長崎での石破茂 総理大臣の式典挨拶も心に響く内容でした。広島での式辞では最後に被爆した歌人・正田篠枝さんの短歌「太き骨は先生ならむそのそばに小さきあたまの骨あつまれり」を引用し、「(その歌を)万感の思いを持ってかみしめ、追悼の辞といたします」と結び、長崎での式辞では、被爆者で医師の永井隆さんの言葉「願わくば、この浦上をして世界最後の原子野たらしめたまえ」を紹介し、「長崎と広島で起きた惨禍を二度と繰り返してはなりません」と誓いました。内閣総理大臣の挨拶文として素晴らしいと思います。

終戦80年と異なりますが、アメリカCNNテレビで8月12日(火)に放送されたニュースも印象に残りました。アメリカの有名な歌手マドンナさんが、ローマ教皇レオ14世に「どうか手遅れになる前にガザへ行き、子どもたちに光をもたらして。母親として、彼らの苦しみを見ることに耐えられない。世界の子どもたちは皆のものだ。私たちの中であなただけはガザに入ることを拒否されることはない」「もう時間がない」と訴えています。CNNはマドンナさん訴えに続き、「国連児童基金(ユニセフ)によると、2023年10月に戦闘が始まって以降、ガザでは1万8000人あまりの子どもが死亡している。1日で死亡する子どもの数は平均28人に上る」ということも報じています。平和が必要なのは、日本だけではありません。

10月の合唱コンクールに向けて、交流合唱やパートリーダー講習会などの取組が進んでいます。間もなく各クラスの合唱練習も本格的に行われます。第1学期(6月)の体育祭で築いたクラスや学年の集団力(信頼関係)を、さらに強固なものに磨き上げていく絶好の機会です。

思い出に残る最高の取組にするかどうかは、一人一人の熱い思い(情熱)にかかっています。イギリスの格言に、「熱意は伝染する。」(Enthusiasm is contagious.)とあります。日々の地道な取組の先にある熱意が大切です。皆さんの熱意がどのように学校全体に拡大していくか、期待しています。

教育活動の様子

第1学年 移動教室説明会



9月3日(水)第1学年生徒・保護者対象の移動教室説明会を行いました。各クラス代表の8名で構成する実行委員会が中心となり、企画や運営に取り組んでいます。移動教室に向けた取組は、実行委員のみならず、全員が中学生としての主体性と協調性が伸長する機会と捉えて指導していきます。

第2学年 日本橋講演会



9月10日(金)第2学年生徒対象の職業講話を行いました。11月実施予定の校外学習事前学習であり、キャリア教育の視点を踏まえて実施したものです。江戸文化や老舗企業の企業努力と歴史などを学びました。第2学年では、さらに職場体験に向けたマナー講座を受講する予定です。

小中交流会



9月17日(水)成瀬台小学校、成瀬中央小学校の先生方と6つの分科会を編成して、「9年間を通して(児童・生徒の)主体的な学びを育成するための工夫」をテーマに中学校の授業参観と研究協議会、全体発表会で研修を行いました。各校のチーム力を高めると同時に、連携することで地域全体で子どもを育てるという意識が高まりました。

給食指導シミュレーション



夏季休業中の8月25日(月)にセンター給食開始に向けた給食指導シミュレーション研修(教職員対象)を実施しました。9月20日(土)には南エリア給食センターも開所し、いよいよ10月1日(水)から給食が始まります。校内では配膳の分担やルール、アレルギー対応の注意事項などを細やかに確認して準備を進めてきました。おいしい給食を安心して食べられるよう、衛生・安全管理に努めてまいります。

10月のおもな予定

日	曜	内容	備考
1	水	都民の日 避難訓練 校内研究	給食(始) SC
2	木		
3	金		SC
4	土		
5	日		
6	月	全校朝礼 安全指導 中央委員会 臨時一斉委員会	
7	火		
8	水	移動教室始(1年)	SC
9	木		
10	金	移動教室終(1年) 進路説明会(3年)	SC
11	土		
12	日		
13	月	スポーツの日	
14	火		
15	水	生徒総会 職員会議	SC
16	木	一斉委員会	B時程
17	金	中央委員会 連合マラソン試走会(ポプラ)	SC
18	土		
19	日		
20	月	生徒会朝礼	
21	火		B時程
22	水		SC
23	木	連合体育大会	
24	金		SC
25	土		
26	日		
27	月		⑤前日指導 ⑥カット
28	火	合唱コンクール	
29	水	中教研一斉部会(教科)	⑤カット SC B時程
30	木	ハワイ国際交流(1、2年) 連合マラソン大会(ポプラ)	
31	金	三者面談始(3年) ハワイ国際交流(3年、ポプラ)	3年⑤⑥カット SC

SC=スクールカウンセラー勤務日

台中生の健闘を讃えて (敬称略)

- ・吹奏楽部 東京都中学校吹奏楽コンクール 銀賞
- ・小中学生ダンスコンクール東日本大会 金賞(3年女子2名)
- ・関東中学校バレーボール大会参加 (神奈川県地域社会体育所属)

